

NEWS NEWS NEWS ニュース

*この欄にふさわしい情報やニュースがありましたら、下記までお寄せください。
国際交流基金日本語国際センター情報交流課
〒336 0002 埼玉県浦和市北浦和5 6 36
Research and Information Division, The Japan Foundation Japanese-Language Institute, Urawa, 6-36 Kita-Urawa 5-chome, Urawa-shi, Saitama 336-0002, Japan

『1998年海外日本語教育機関調査』 仮集計結果について

国際交流基金が、外務省在外公館などの協力を得て実施した『1998年海外日本語教育機関調査』の仮集計結果がまとまりました。

表A

	98年調査	93年調査	増 減率
国・地域数	114カ国	99カ国	15.2%
学習者数	2,091,759人	1,623,455人	28.8%
教育機関数	9,839機関	6,800機関	44.7%
教師数	27,428人	21,034人	30.4%

仮集計結果によると、世界の114カ国・地域の教育機関において日本語教育が行われ、その学習者数は約209万人になっており、前回'93年調査の99カ国・地域、約162万人に比べ、学習者数で約30%の増加となりました。(表A)

表B

	98年調査	93年調査	増 減率
初中等教育	1,388,816人 (66.4%)	1,092,617人 (67.3%)	27.1%
高等教育	422,325人 (20.2%)	329,090人 (20.3%)	28.3%
学校教育以外*	280,618人 (13.4%)	201,748人 (12.4%)	39.1%
計	2,091,759人 (100%)	1,623,455人 (100%)	28.9%

*「学校教育以外」は民間語学校、組織内教育等。

学習者数の教育段階・分野別内訳は、

初中等教育が全体の約66%、高等教育が約20%、「学校教育以外」が約14%となっており、この比率は前回調査とほぼ変わっていません。(表B)

表C

	98年調査	93年調査	増 減率
アジア	1,507,863人 (72.1%)	1,272,786人 (78.4%)	18.5%
大洋州	349,396人 (16.7%)	207,644人 (12.8%)	68.3%
北米	138,597人 (6.6%)	67,014人 (4.1%)	106.8%
中南米	30,990人 (1.5%)	31,230人 (1.9%)	0.8%
欧州	61,322人 (2.9%)	42,795人 (2.7%)	43.3%
中近東・アフリカ	3,591人 (0.2%)	1,986人 (0.1%)	80.8%
計	2,091,759人 (100%)	1,623,455人 (100%)	28.9%

地域別の学習者数では、アジアが全体の72%、大洋州が17%と、この2地域で全体の90%近くを占めています。(表C)

表D

	学習者数	機関数	教師数
1位	韓国 946,857人	オーストラリア 1,729機関	中国 5,343人
2位	オーストラリア 305,518人	韓国 1,584機関	韓国 4,795人
3位	中国 238,627人	米国 1,530機関	オーストラリア 3,387人
4位	台湾 161,872人	中国 1,100機関	米国 3,016人
5位	米国 116,861人	ニュージーランド 432機関	台湾 1,198人

また、海外の日本語学習者数・機関数・教師数の上位5カ国・地域は左記のとおりとなっています。(表D)

なお、今回の報告はあくまでも仮集計ですので、最終的な集計結果は変動する可能性があります。

詳細な調査結果と分析は2000年3月までに報告書として刊行の予定です。

その際には『日本語教育通信』紙上でも詳しくお知らせします。

日本語教育論集 「世界の日本語教育」第9号発行

日本語国際センターが編集・発行している日本語教育論集「世界の日本語教育」の第9号が発刊されました。この論集は、世界各国で行われている日本語教育や日本語研究分野の研究を紹介するために毎年発行しているものです。第9号では、各国から投稿された論64編の中から選ばれた14編が掲載されています。

なお、本論集は国内外の主要な日本語教育機関に寄贈されるほか、市販もされておりますのでどうぞ御利用ください。

(定価2,200円)
市販についての問い合わせ先：
株式会社
〒102 0093 東京都千代田区平河町 1-3-13 菱進平河町ビル8階
TEL: +81 3 3263 3959
FAX: +81 3 3263 3116

「写真パネルCD Rom版」 2000年3月発売予定

「写真パネル」全シリーズ(I~V)が1枚のCD Romになります。検索機能、音声、英語訳を新たに加え、幅広い利用を可能にします。
詳しくは、<http://www.jpfi.go.jp/j/urawa>で。

○ 編集部から ○

今回は「日本語国際センター設立10周年記念号」として、日本語国際センター関連の記事をたくさん掲載しました。センターで研修を受けた先生方は、浦和での研修を懐かしく思い出されたかもしれませんし、『通信』を送りつけてくる(?)「日本語国際センター」のことをよく知らなかった方は、今回の特集でセンターのことを少しでもご理解いただけたら幸いです。

尚、海外の日本語教育機関向けのメーリングリストを、今回から新しいものに変更しました。万が一住所などに間

違いがありましたら、お手数ですが編集部までお知らせくださるようお願いいたします。

(情報交流課 田中 伸一)

訃報
学習院大学教授 徳川宗賢先生が、99年6月6日にご逝去されました(享年68歳)。
徳川先生には、日本語国際センター開設時の情報交流委員長をお務めいただいた他、海外への日本語教育巡回指導など、国際交流基金の日本語教育事業に多大のご尽力をいただきました。慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

『日本語教育通信』 第35号

1999年9月発行
発行・編集 国際交流基金
日本語国際センター 情報交流課
〒336 0002 埼玉県浦和市北浦和5 6 36
The Japan Foundation
Japanese-Language Institute, Urawa
(6-36 Kita-Urawa 5 chome, Urawa-shi, Saitama 336-0002, Japan)
TEL 048 834 1184 FAX 048 830 1588
E-Mail jfnckt@jpf.go.jp
編集協力
財団法人 国際文化交流推進協会
Assoc. ACE Japan (Japan Association for Cultural Exchange)
© 1999 by The Japan Foundation

(表紙イラスト: 村井宗二)